

Rosario Quarterly Information



広報 ロザリオ

第163号

社会福祉法人
ロザリオの聖母会
千葉県旭市野中4017
Tel (0479) 60-0600
ホームページアドレス
<http://www.rosario.jp>
Eメールアドレス
honbu@rosario.jp

目次

巻頭写真「聖ヨセフつどいの家 お花見」	1	ロザリオの聖母会女性活躍推進法行動計画	6
令和4年度事業計画概要	2	今年度の新入職員	7
新任のご挨拶	2	新任者紹介	7
令和3年度NHK歳末たすけあい助成	4	Photo Gallery	8
寄附者御芳名	4	「私のオシメン」file8 (みんなの家)	9
医務室・静養室の改修工事が完了	5	職員募集のお知らせ	10
ロザリオの聖母会次世代育成支援行動計画	5	新型コロナウイルス感染防止対策について	10

令和4年度事業計画概要

業務執行理事 白井正和

新任のご挨拶

ロザリオ発達支援センター
管理者 坂巻憲一

本年度の重点目標として

我が国は高齢化にともない人生100年時代といわれています。このことは今後の人生の過ごし方、働き方などがますます変化し、多様性を包含する社会全体の

変革が予想されます。また、国は地域共生社会を目指した地域づくりを目指しており、このため地域における社会福祉法人の役割も重要になっていきます。これにより地域での横の繋がり、地域での情報共有、地域住民や他法人との連携を強化していく必要があります。

- ① 地域共生社会に向けた対応として、地域連携の強化と現事業の見直し
- ② 経営資源を有効に活用するため施設・事業所の再編成の検討
- ③ 脆弱な財務基盤や不安定な収支水準の施設・事業所の強化・健全化のための検討と対応
- ④ 働き方改革としての労働環境整備
- ⑤ 人材確保・定着・育成について、若い世代・外国人・障害者雇用の促進、定着体制強化

また、国は地域共生社会を目指した地域づくりを目指しており、このため地域における社会福祉法人の役割も重要になっていきます。これにより地域での横の繋がり、地域での情報共有、地域住民や他法人との連携を強化していく必要があります。

国際社会においてはSDGs

「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の中で「貧困をなくそう」、「すべての人に健康と福祉を」、「ジェンダーの平等を実現しよう」、「住み続けられるまちづくり」等が掲げられています。

感染症について、新型コロナウイルスの影響も大きく、厳しい運営状況が続いておりますがエッセンシャルワーカーとして期待され

ている重要な業務であり、感染拡大下でも利用者への必要な支援は継続していく必要もあります。これまで培った経験を生かしながら感染対応と利用者処遇および職員健康管理について改めて検討していく必要があります。

利用者へのサービスに関しては、権利擁護、虐待防止、意思決定支援について再度、理解するとともに利用者・家族からの意見を運営に反映し、全ての場面においてリスクマネジメントの考え方が重要となります。

職員については、個性や自分の得意分野を伸ばすこと、士気を保つために誰もが活躍できること、また各階層のキャリアアップや組織づくりが必要です。人材確保については、インターシップ等を通じて現場のリアルティを感じてもらい若い世代に伝えられることや、そこから何を感じ、何が見えてくるかが人材育成の観点からも重要です。

に取り組んでいき
たいと思います。



- ⑥ 感染症、災害対策の推進として、実情に即したBCP（業務継続計画）見直し。

このたび、ロザリオ発達支援センター管理者に就任いたしました坂巻憲一と申します。私の前職は、タイル職人をしておりましたが、祖母が入所していた施設職員の方々が、常に笑顔で働いていて、その姿に感銘を受け福祉の道を志しました。平成13年に、開設したばかりの佐原聖家族園に入職し、その後、聖ヨセフつどいの家、聖家族園での経験を経て、ロザリオ発達支援センターに務めております。私は、開設に携わることが多く、正直、平坦な道のみではなかったのですが、より多くのことを学ばせていただきました。たくさんの方に支えられ、今日の私があります。今日まで支えて下さった皆様に、深く感謝申し上げます。さて、ロザリオ発達支援センターは、平成27年4月に開設し、今年で8年目になります。ロザリオ発達支援センターの歴史は、昭

和63年に聖母療育園の託児所として開設された、ふたば保育園が始まりであり、その後、平成15年に児童デイサービス事業所として認可を受け、長きにわたり、地域の療育に携わってきました。これも諸先輩方のご尽力のおかげであり、心より感謝いたします。現在は、児童発達支援センター、放課後等デイサービス、療育相談の3事業を展開しております。毎日、かわいい子供達に囲まれ、元気と活力をもたらしています。また、相談に来てくださった方々に、「相談して良かった。」と言っていたいた時は、本当に嬉しく思います。

昨今は、災害が増え、コロナウイルスの流行により、多くの方々が不安を抱え過ごされていると思います。不安は、誰かに相談したり、支え合うことで、和らいでいくものだと思います。コロナの影響で、人との交流が少なくなっており、福祉の仕事は、人と交わることで、喜びを得られる仕事だと思えます。今後も職員が一丸となって、利用者、ご家族、地域の皆様に喜んでいただけるように、たくさんの方々との交わり、支え合いながら笑顔あふれる施設を

目指してまいります。微力ではありますが、精一杯努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

ロザリオ訪問介護事業所

管理者 平野香

このたび、ロザリオ訪問介護事業所の管理者に就任いたしました平野と申します。平成25年2月に入職し訪問介護事業所で訪問介護員（以下ヘルパー）として利用者様の御自宅を訪問しながら支援をさせていただいております。

さて、我が国では団塊世代が後期高齢者となり、旭市の高齢者率も30%を超えて超高齢社会となりました。一方で、少子化の進行や家族機能の変化、地域社会の変容などから高齢者を取り巻く環境は大きく変化し、認知症高齢者の問題、家庭内における介護力の低下等、様々な問題の中、私達ヘルパーは介護保険法の下で要支援・要介護状態の方に自立支援を目的として多職種協働で支えております。

また、障害者の日常生活及び、社会生活を総合的に支援する法律の下、居宅介護を個人の尊厳を守りながら、多職種協働で支え、共

に過ごす時間を大切にしています。支援・援助を通して、自身の経験は、すべての人生経験に繋がっている思いがしております。

ここから、私の新人ヘルパーの時代のことを少しお話させていただきます。ある日の同行訪問時、車内で先輩ヘルパーが、「利用者一人ひとりの生きてきた背景をよく観て、自ら考えコミュニケーションを基本に支援へ繋げていきなさい。利用者によっては、生活に困っていてもヘルパーを拒絶する方もいる。でも、その方の背景をよく観て考え、自ら行動すれば、その方へ思いは必ず通じる。」という言葉でした。私は、今現在も「思いは通じる」を念頭に訪問介護に携わっております。

ヘルパーに求められる資質とは、人として「利用者を理解し利用者に近づこうとする姿勢」「人間尊重を持ち続けること」「状況判断し対応できること」が必要であると思えます。私自身、日々経験と勉強です。これからも努力を重ね、人が心から願うのは暖かい思いやりのある介護サービスであり、丁寧な支援を心がけていきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

聖ヨセフつどいの家

管理者 葉計里美

このたび、聖ヨセフつどいの家の管理者に就任いたしました葉計です。平成18年4月にみんなの家に入職し、喫茶ひまわりで念願かなって障害のある方と一緒に接客を行いました。平成19年7月より、佐原聖家族園の支援員として、食品加工班においてご利用者と一緒に新商品の開発を行いました。平成26年4月に聖ヨセフつどいの家に支援員として異動し現在に至ります。

前職を併せると30年以上の長きにわたり、ありとあらゆる障害のある方々の支援を担い、福祉とは、「自分の幸せ」そして「みんなの幸せ」ということを学んできました。今でも、自分自身が楽しんでみながら、ご利用者（児）とともに日々過ごすことに喜びを感じております。

聖ヨセフつどいの家は、多機能型事業所として重症心身障害の方を中心に、年齢や障害種別など様々な方にご利用いただいております。ご利用者の方々が、地域で暮らしていくためには、様々な課

題があります。施設や学校から帰ってからご家族が戻るまでの時間の過ごし方や、ご家族の高齢化に伴う介護力の低下、短期入所先が見つからないなど、数え上げたらきりがありません。

私たちは、通所事業所として、地域福祉の一翼を担うものとして、ご利用者の抱える課題と向き合い、寄り添いながら関係機関とともに「安心して暮らせる地域づくり」を目指していききたいと思えます。まずは、気持ちの良い挨拶を通じて施設の風通しを良くすること、職員一人ひとりが、利用者だけでなく地域にも「目配り・気配り・心配り」ができるよう一丸となって努力していきます。

平成27年7月より聖ヨセフつどの家が開所以来、歴代の所長から教えられた「人と人とのつながりの大切さ」「身体拘束・虐待に對して常に意識すること」など、これまでの想いを胸に、さらなるサービスの向上と人財育成につなげて参ります。

力不足ではございますが職員一同精一杯努めて参りますので、引き続きご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

令和3年度NHK歳末たすけあい助成

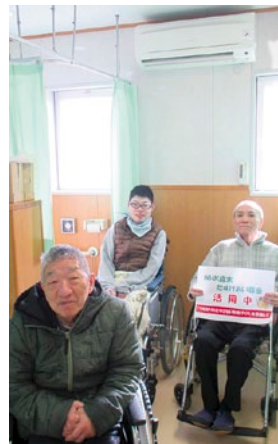
聖マリア園 副主任 小森正道

この度、NHK歳末たすけあい募金の配分をいただき聖マリア園ではエアコンとラクラックス（移乗スライドシート）を助成していただきました。

2005年に男子トイレに設置したエアコンが故障してしまつたため整備させていただきました。身体に障害がある利用者の寒い時のトイレ利用はヒートショックをおこす危険なリスクがあります。今回エアコンを助成していただき、快適に過ごすことができました。

また、当施設は、身体に障害がある利用者が生活しています。車イスとベッドの移動や入浴時などの移動は大変苦勞が多いです。今回ラクラックスを助成していただき安心して移動することができます。本当にありがとうございます。

温かい善意をお寄せくださった方々に心から御礼申し上げます。



ラクラックス

ありがとうございます



寄附者御芳名

令和4年1月1日～3月31日

ウエスレアン・ホーリネス教団 旭キリスト教会 様

- 島山 アイ子様
- 江波戸 隆夫様
- 山口 英一様
- 遠藤 榎美様
- 渡邊 公伸様
- 鈴木 牧子様
- ヒゲタ 醬油(株)様
- 田邊 弘子様
- 小川 恵子様
- 山田 明枝様
- 旭地区遊技場組合 組合長 小川憲二様

医務室・静養室の改修工事が完了

佐原聖家族園 生活科係長 海上健久

佐原聖家族園では、ご利用者様の高齢化・重度化による身体機能の低下が進み、年々身体介護を必要とする利用者が増えてきました。開設当初と比べ介護度が上がり、開設時の施設環境では対応が難しくなってきたため、この度医務室・静養室の改修工事を致しました。

静養室には2床の電動ベッドを設置し、落ち着いた雰囲気静養室ができました。一方、医務室は女性看護師の意見を取り入れ、淡いピンクを基調とした柔らかな雰囲気の医務室となりました。柵や収納も完備されており、以前よりも広い間取りで気持ちも自然と上がり、看護業務もますます捗っています。

新たにできた医務室・静養室を有効的に活用し、職員一同邁進していきたいと思っております。



静養室



医務室

ロザリオの聖母会次世代育成支援行動計画

全ての職員が働きやすい環境を整備することによって、その能力を十分に発揮できるようにするとともに、子育て中の職員が、仕事と子育ての両立を図ることができるよう、次のように行動計画を策定する。

- 1 計画期間 2021年4月1日から2024年3月31日の3年間
第6期(2021、2022、2023年度)

2 内容

目標1 【有給休暇の取得率】

- ①年次有給休暇の取得率を60%以上を維持する。
- ②取得日数の少ない部署の把握及び取得できない原因を検討する。
- ③取得日数の少ない部署の職場管理者に対して指導、並びに取得できない状況を改善し、取得しやすい環境を整える。

目標2 【妊産婦に対する処遇配慮】

- ①妊産婦に対して、妊娠判明時から産後1年間は夜勤の免除をする。
- ②妊娠判明時から産後1年間は就業規則上の休日労働・時間外労働をさせない。
- ③上記2項については、本人の希望する場合のみとする。

目標3 【子育て中の職員に対する処遇配慮】

- ①未就学児の育児を理由に常勤からパートタイマーへ勤務体系の変更を希望する職員に対して、いつでも常勤に戻れるという条件での変更を認める。

目標4 【子の看護休暇制度を上回る処遇改善】

- ①子の看護休暇を取得しやすくするため、年5日の無給休暇の内3日を特別有給休暇扱いとする。

3 対策

- ・法人の月報(職員向け広報紙)や法人内LANを活用して周知・啓発を実施します。また取得結果を職員に公開します。
- ・管理者は、有給休暇の取得状況を把握し、取得しやすい環境づくりに努めます。管理者に対する研修を行います。
- ・管理者は、処遇配慮の対象となる職員の把握に努め、この行動計画についての説明と希望の有無を話し合い、希望に添う業務上の配慮を実施します。

聖家族園



支援員

利用者さん一人ひとりの声をしっかりと聞き、プロとしての自覚を持ち、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。

伊藤大地

聖マリア園



支援員

4月から社会人となり不安と緊張がありますが、支援員としての仕事は勿論人としての在り方等、様々なことを利用者の方達や職員の方達から学び続けたいと思います。これからよろしくお願ひいたします。

金子侑愛



支援員

今期より支援員として働くことになりました。分からないことだらけで、できるまで時間がかかるかもしれませんが全力で頑張ります。

高木美優



支援員

4月から聖母療育園で働くことになりました。不慣れな点などあるかもしれませんが、チームで働く環境に慣れていけるよう頑張ります。

浅尾翔伍

聖母療育園



理学療法士

4月より聖母療育園にて勤務しています。理学療法士としてご利用者様、地域の皆様のお役に立てるよう精進してまいります。

鈴木 侑

今年度の新入職員

法人本部



事務員

法人本部に所属することになりました。おつちよこちゃんな部分もありますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。

向後 紗那

聖ヨセフつどの家



支援員

4月から聖ヨセフつどの家に配属されました向後蓮です。常に利用者さんの立場に立って支援していけるようがんばります。

向後 蓮

佐原聖家族園



支援員

福祉の仕事は初めてですが、利用者様が安全に健康で楽しく生活できるように支援していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

安田 百花

ナザレの家あさひ



支援員

今年度よりナザレの家あさひに配属となりました。早く皆様のお力になれるよう、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

山田 菜由



支援員

4月から聖家族園に勤務しています。わからないこともたくさんありますが、早く先輩に追いつけるよう頑張ります。

高橋 彩香



ロザリオ訪問介護事業所

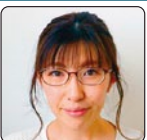


訪問看護員

今春、令和4年度より常勤となりました。気持ちも新たに、ロザリオ職員として、引き続きよろしくお願ひします。

鈴木 桂子

聖家族園



事務員

バレーボールが大好きで、明るく元気なしっかり者です。期待しています!!

嶋田 花栄

聖マリア園



支援員

8年間非常勤職員でしたが4月より常勤職員となりました。これからも利用者へのあなたかい対応と、より濃い支援の提供を期待しています。

浅野 清美

聖母通園センター



事務員

4月より常勤事務員として勤務されています。笑顔が素敵でテキパキと業務を行い、優しく利用者の皆さんにも声をかけてくれる素敵な職員です。

渡邊 朋美

海上寮療養所



看護補助者

3月16日より勤務している看護補助者です。医療業界で働くことは初めてですが、患者様からの信頼を得られるよう頑張っています。今後の活躍に期待しています。

椎名 友美

新任者紹介

Photo Gallery

★聖家族園★



袋詰め中!

メッセージも
書きました♡



パレシタインデーレク

★聖母療育園★

卒業式に向けて散髪中!
ばっちり決まっていますよ!!



春から中学生になるので、
リハビリにも一層気合が
入ってます!

★佐原聖家族園★



豆まき

節分

鬼は外!
福は内!



★聖家族作業所★

お雛様に仮装して
楽しくひな祭り



みんなで
ハイチーズ

わーい!!! パケツラリン



★聖ヨセフつどいの家★



卒業おめでとう*

水に絵が浮き出るはずが...



私のオシメン file 8



保泉有哉

【出身地】 埼玉県深谷市
 【職種】 支援員
 【職歴】 2021年 みんなの家入職
 【資格】 社会福祉士

入職したきっかけは？



1 学生時代に、学んだ福祉の知識をより深めたいと思い、福祉関係の仕事を探していたところ、就職説明会にロザリオの聖母会が参加されており、そこで様々な障害種別の施設があることを知り、自身のスキルアップに繋がるとは思い入職を決めました。



あなたが感じる今の職場の魅力は？



2 みんなの家の就労移行支援事業において、一般就職に向けた訓練を行い日々成長をしていく利用者の方々と間近で伺えることが、魅力ではないかと思えます。また、みんなの家から就職した方々の元気な声を聞いたり、顔をみたりすると、とても嬉しい気持ちになります。



今後の意気込みは？



3 支援のことや業務のことなど、覚えなければならぬことがたくさんありますが、少しずつ覚えていきたいです。また、先輩職員や上司からのアドバイスも取り入れていき、今の職場で着実にスキルアップをしていきたいと思えます。



《職員募集のお知らせ》

ロザリオの聖母会では、「光のあたりにくい人々とともに歩む」という経営理念の下、多様な福祉サービスを総合的に提供できるよう、複合施設を経営するとともに、地域生活支援のため訪問、相談サービス事業等も実施し、利用者の豊かな地域生活を支援するよう努めています。職員の福利厚生、研修、育児介護休業制度等働きやすい環境づくりにも取り組んでいます。

□2023年4月新卒職員募集

職種	採用数	事業所	資格
支援員	20名	障害者支援施設	高等学校卒業以上 普通運転免許

□既卒3年以内の正職員も上記と同条件で随時募集中！

□障害児者医療に携わる看護師も随時募集中！

◆応募 随時面接を行っていますので、法人本部採用係までご連絡ください。

0479-60-0600 (担当/採用係)

新型コロナウイルス 感染防止対策について

新型コロナウイルスの猛威は依然収まらず、ロザリオの聖母会において2022年1月から3月までの間に、ご利用者と職員併せて45名の方が罹患いたしました。幸いにして重症化せずに、皆一様に元の生活を取り戻しています。感染経路や症状の有無など、多種多様な様相を呈し、昼夜を問わず対応に追われ非常に厳しい状況下にありましたが、本会は数多くの皆様に支えられていること、本会の底力に改めて気づかせていただきました。

感染対策において必須となるN95マスクなどの衛生材料は、思った以上に消費が激しく、このままでは対応ができないところまで逼迫しました。数多くの業者が在庫切れの中、ある業者の方から、自分たちの使用のために備蓄していたN95マスクを送っていただきました。また、本会内において、クラスター状態となった事業所への応援職員を募ると、各施設事業所から瞬時に応援の手が上がり、瞬く間に応援名簿が完成し最悪の事態に備えることができました。

まん延防止措置が解除されたとはいえ、オミクロン株の感染拡大はとどまることを知りません。今回の教訓をもとに、今一度本会の感染対策を見直して参ります。引き続きご支援のほどお願い申し上げます。

職員募集のお知らせ

精神科、障害児者医療に携わる看護師を募集しています。

◆随時面接を行っていますので、本部採用係までご連絡ください。

TEL 0479(60)0600
(担当 採用係)

本誌のバックナンバーを
ロザリオウェブサイトを
(<http://www.rosario.jp>)
に掲載しています。

医療 保護 施設

訪問看護ステーション

就労継続支援B型事業所

ワークセンター

医療型障害児入所施設・療養介護事業所

聖母療育園

生活介護・児童発達支援・放課後等デイサービス(重心)

児童発達支援事業・放課後等デイサービス・相談支援事業

ロザリオ発達支援センター

旭市子ども発達支援センター

障害者支援施設

聖マリア園

障害者の就労促進事業所

聖家族園

生活介護事業所

みなみの家

共同生活援助事業所

聖家族作業所

ナザレの家あさひ

地域包括支援センター

旭市 中央地域包括支援センター

高齢者支援事業

ロザリオ高齢者支援センター

ロザリオ訪問介護事業所

通所介護・介護予防通所事業所

デイサービスセンター・ローザ

障害者支援施設

佐原聖家族園

生活介護・放課後等デイサービス

聖ヨセフつどいの家

このロゴマークは、師イエズス修道女会 北爪悦子修道女 により作成されました。